



株主通信

2025年3月期 報告書

2024年4月1日～2025年3月31日



オルフィス GL9730

リソグラフ MH935W

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに2025年3月期の当社グループ概況をご報告します。当社グループは、2025年3月期を最終年度とする第八次中期経営計画「RISO Vision 25」において、「インクジェット事業を拡大するとともに顧客志向に基づく販売企画体制を構築する」をマネジメント目標として掲げ、運営してまいりました。当期は印刷機器関連事業の売上が堅調に推移したことに加え為替が前期に比べ円安に推移したことから、売上高は増収、営業利益は増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、海外子会社の構造改革費用やソフトウェア資産の減損損失を特別損失に計上したことなどから減益となりました。この業績にもとづき、当期末の配当を1株あたり50円としました。

2026年3月期においては、印刷機器関連事業ではインクジェット事業を中心に引き続き堅調に推移すると見込んでおりますが、為替レートを円高の前提としているため、売上高は減収、営業利益は減益の見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益は当期並みの見通しです。業績の見通しには、米国関税政策の影響も反映しております。

当期をもって第八次中期経営計画「RISO Vision 25」が終了しました。「RISO Vision 25」の期間においては、インクジェット事業で多枚数プリント用途への販売を強化する中、為替の円安影響もあり増収となりました。またグループ全体の構造改革を進め事業体質の強化に努めたこともあり、安定した利益を計上することができました。

当社グループはこれまで「中期経営計画」を8回にわたり策定し、運営してまいりました。しかしながら、3カ年という短期・中期の業績を意識した運営にとらわれず、長期的なヴィジョンや本質的なリスクの議論を深めるため、「RISO Vision 25」に続く3カ年の「中期経営計画」の策定を行わないこととしました。今後はより長期かつ本質的な視点による運営を目指してまいります。

今後も株主の皆様のご期待にお応えすべく努めてまいります。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



代表取締役社長 社長執行役員
羽山 明

2026年3月期経営方針

- 印刷機器関連事業の安定した運営を継続する
- 理想科学らしい企画・開発を推進する
- コーポレート本部の企画力を充実する

株主還元について

当社は利益配分の基本方針を「企業体質を強化しつつ業績に裏付けられた成果の配分を行うこと」「安定配当の継続に努めること」としております。自己株式の取得も利益還元のひとつと考え、株価水準や市場動向を考慮しながら実施します。所有する自己株式は原則として消却します。当社は当社株式の流動性向上を図ることを目的とし、2025年1月1日をもって当社株式を1株につき2株の割合で分割しました。自己株式の取得については、株式分割前に50万2千9百株、株式分割後に57万2千1百株を24億9千9百万円で取得しました。

第八次中期経営計画「RISO Vision 25」では期間中総額での総還元性向100%以上を目指しており、当期末の配当は1株あたり50円です。当期の配当性向は79.6%、総還元性向は139.6%です。その結果、3期累計での総還元性向は112.9%です。

2026年3月期末の配当は、1株あたり50円とする予定です。

株主還元

(単位: 百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期
親会社株主に 帰属する当期純利益	4,624	4,831	4,088
1株当たり配当金	120円*	100円*	50円
配当金総額 (A)	4,008	3,284	3,206
自己株式取得価額 (B)	799	1,499	2,499
総還元額 (A)+(B)	4,808	4,784	5,705
配当性向	87.1%	68.7%	79.6%
総還元性向	104.0%	99.0%	139.6%
		112.9%	

※株式分割前の金額

連結業績

2025年3月期の業績概況

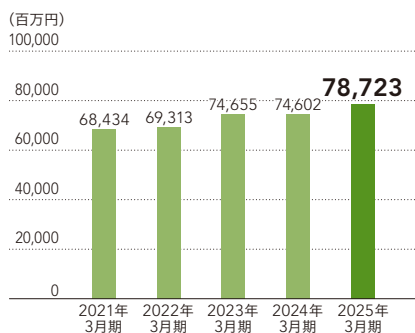
売上高は787億2千3百万円(前期比5.5%増)、営業利益は61億8千3百万円(同17.6%増)、経常利益は63億6千4百万円(同2.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は40億8千8百万円(同15.4%減)です。印刷機器関連事業は堅調に推移し前期と比べ増収増益でした。日本では前期に消耗品の価格改定に伴う前倒し需要の反動減があったことから、また海外では為替が円安に推移したことから売上が前期を上回りました。また、2024年7月から運営を開始したインクジェットヘッド事業が売上高を押し上げました。当期は、当社中国販売子会社における構造改革費用4億9千万円とソフトウェア資産の減損損失2億1千9百万円を特別損失に計上しました。なお、当期の期中平均為替レートは、1米ドル152.58円(前期比7.96円の円安)、1ユーロ163.75円(同6.95円の円安)です。

2026年3月期 業績見通し

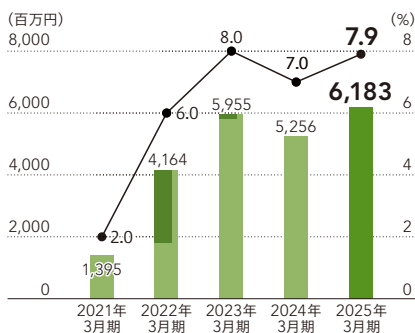
2026年3月期の連結業績予想は、売上高は781億円(前期比0.8%減)、営業利益は56億円(同9.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は41億円(同0.3%増)です。印刷機器関連事業では、インクジェット事業を中心に引き続き堅調に推移すると見込んでおります。一方で、為替レートは米ドルで約7円の円高を前提としているため、売上高は減収、営業利益は減益の予想です。親会社株主に帰属する当期純利益は特別損失を見込んでいないことから当期並みの予想です。また、米国関税政策による業績の影響は、営業利益で約2億円の減少と想定しており、業績予想へ反映しております。業績見通しにおける為替レート的前提は1米ドル145円、1ユーロ160円です。

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。

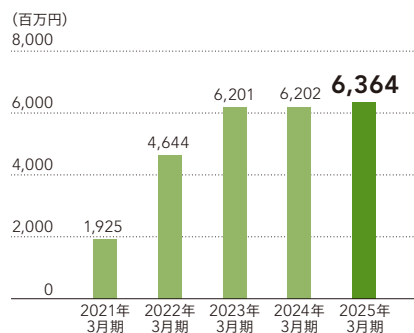
売上高



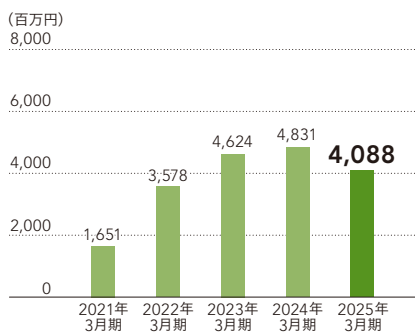
営業利益



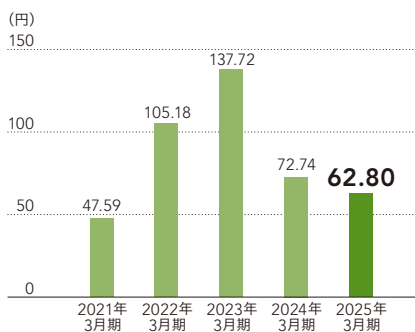
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



1株当たり当期純利益※



2026年3月期 通期連結業績予想

(2025年5月9日付)

売上高	78,100百万円
営業利益	5,600百万円
経常利益	5,700百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	4,100百万円
1株当たり当期純利益	63.94円

※2025年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

RISO トピック

新ブランド『Integlide』の展開を開始

当社主力製品の高速インクジェットプリンター『オルフィス』で培ったインクジェット技術をもとに、パッケージ(段ボール、クラフト袋、紙袋、紙器等)に印刷するためのインクジェット方式のプリントエンジンを製品化し、新ブランド『Integlide』(インテグライド)の展開を開始しました。新ブランドの最初の製品『Integlide Sシリーズ』は、最大310mm幅でパッケージへオンデマンドフルカラー印刷するインクジェット方式のプリントエンジンで、小ロットのパッケージ印刷に必要なプリントワークを集約できる、これまでになかったコンセプトの製品です。パッケージを搬送する装置に『Integlide』を組み合わせることにより、様々なパッケージへのプリントを可能にします。

財務諸表

貸借対照表

(資産の部)

科 目	(百万円)	
	前期末 2024年3月31日	当期末 2025年3月31日
流動資産 ①	49,283	41,232
固定資産	39,345	47,678
有形固定資産 ②	28,000	29,172
無形固定資産 ③	1,232	5,440
投資その他の資産	10,112	13,066
資産合計	88,628	88,911

(負債純資産の部)

科 目	(百万円)	
	前期末 2024年3月31日	当期末 2025年3月31日
流動負債 ④	19,966	17,990
固定負債 ⑤	1,769	4,414
負債合計	21,735	22,405
株主資本	60,489	58,792
資本金及び資本剰余金	28,894	28,894
利益剰余金	37,410	38,213
自己株式	△5,815	△8,315
その他の包括利益累計額	6,403	7,713
純資産合計	66,893	66,505
負債純資産合計	88,628	88,911

※自己資本比率：2025年3月31日時点の自己資本比率は74.8%です。

POINT

① 流動資産	インクジェットヘッド事業の承継による支出、前期末日の金融機関休日影響等により、現金及び預金が増2億2百万円減少しました。
② 有形固定資産	インクジェットヘッド事業の承継を要因として、11億7千1百万円増加しました。
③ 無形固定資産	インクジェットヘッド事業の承継に伴い、のれん等を計上したことを要因として、42億7百万円増加しました。
④ 流動負債	短期借入金が13億8千8百万円、1年内返済予定の長期借入金が5億6千2百万円増加しました。支払手形及び買掛金が36億9千8百万円減少しました。
⑤ 固定負債	長期借入金が24億3千6百万円増加しました。
⑥ 売上高	前期に比べ41億2千1百万円増加しました。前期比で5.5%の増加でした。(為替の影響を除く試算では同3.0%の増加)
⑦ 営業利益	前期に比べ9億2千6百万円増加しました。前期比で17.6%の増加でした。(為替の影響を除く試算では同2.1%の増加)

損益計算書

科 目	(百万円)	
	前期 2023年4月1日～ 2024年3月31日	当期 2024年4月1日～ 2025年3月31日
売上高 ⑥	74,602	78,723
印刷機器関連事業	72,874	77,042
日本	34,623	36,200
海外	38,250	40,841
不動産事業	1,094	1,025
その他	633	656
売上総利益 (売上高総利益率)	42,959 (57.6%)	47,029 (59.7%)
販売管理費	37,702	40,846
営業利益 ⑦ (売上高営業利益率)	5,256 (7.0%)	6,183 (7.9%)
印刷機器関連事業	4,646	5,906
不動産事業	761	622
その他	△152	△345
経常利益	6,202	6,364
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,831	4,088

キャッシュ・フロー計算書

科 目	(百万円)	
	前期 2023年4月1日～ 2024年3月31日	当期 2024年4月1日～ 2025年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー ⑧	6,482	3,347
投資活動によるキャッシュ・フロー ⑨	△1,305	△8,303
財務活動によるキャッシュ・フロー ⑩	△5,602	△1,465
現金及び現金同等物の期末残高	20,088	13,706

⑧ 営業活動による キャッシュ・ フロー	営業活動の結果獲得した資金は33億4千7百万円でした。これは主に、税金等調整前当期純利益57億2千3百万円、減価償却費30億9千6百万円、仕入債務の減少額36億6千万円、法人税等の支払額17億2千6百万円によるものです。
⑨ 投資活動による キャッシュ・ フロー	投資活動の結果支出した資金は83億3百万円でした。これは主に、有形固定資産の取得による支出17億5千3百万円、インクジェットヘッド事業の承継による支出67億5千万円によるものです。
⑩ 財務活動による キャッシュ・ フロー	財務活動の結果支出した資金は14億6千5百万円でした。これは主に、短期借入金の純増額13億8千8百万円、長期借入れによる収入30億円、自己株式の取得による支出24億9千9百万円、配当金の支払額32億8千4百万円によるものです。

Integlide

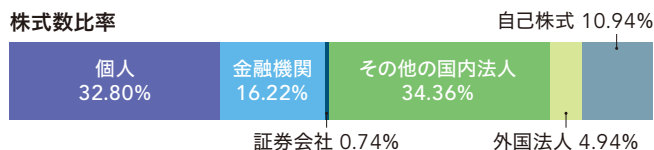


令和6年9月能登半島大雨災害で被災された自治体に対する義援金寄付について

令和6年9月能登半島大雨災害により被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。
当社は、この災害によって被災された方々の支援のために、被災地の自治体に対し、義援金として100万円の寄付をいたしました。

株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 271,360,000株 (前期末比 135,680,000株増加)
※分割による増加
発行済株式の総数 72,000,000株 (前期末比 36,000,000株増加)
※分割による増加
株主数 2,997名 (前期末比 767名増加)



大株主一覧(上位5人)	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社理想社	9,883	15.41
公益財団法人理想教育財団	5,323	8.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,960	6.17
あかつき興産株式会社	3,918	6.11
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 ぎらばし銀行口再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	3,135	4.88

(注) 1. 当社は自己株式7,879,016株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式7,879,016株を控除して計算しております。

株式の分割について

2025年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割いたしました。

自己株式の取得について

当期中に取得した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数：株式分割前 502,900株、株式分割後 572,100株

取得価額： 2,499百万円

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社は、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施します。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いします。
(所要時間は5分程度です)



①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード **6413**



以下の方法でもアンケートにアクセスできます

いいかぶ

検索

QRコードは
株式会社デンソーウェーブ
の登録商標です

ご回答いただいた方の中から抽選で
QUOカードPay500円を進呈させていただきます
アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です



本アンケートは、株式会社リンクソーシャルの提供する
「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-ss.co.jp/>
● アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL: info@e-kabunushi.com

会社概要 (2025年3月31日現在)

商号 理想科学工業株式会社
本社 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号
創業 1946年9月2日
会社設立 1955年1月25日
資本金 14,114,985,384円
従業員数 1,538名(グループ全体 2,859名)
子会社 25社(国内4社/海外21社)

取締役、監査役および執行役員 (2025年6月25日現在)

取締役、監査役	執行役員
代表取締役社長 羽山 明	社長執行役員 羽山 明
取締役 川津 俊彦	執行役員 川津 俊彦
取締役 成宮 慶臣	執行役員 成宮 慶臣
社外取締役 榎藤 嘉江子	執行役員 大島 健嗣
社外取締役 渡部 秀敏	執行役員 鈴木 聡
監査役 鈴木 一豊	執行役員 粕谷 明正
監査役 高橋 勇一	執行役員 中村 鐵也
社外監査役 奈良 正哉	執行役員 富山 文弥
社外監査役 谷口 博文	執行役員 三馬 秀利
社外監査役 垣本 昌久	執行役員 藤田 茂治
	執行役員 加藤 一宏
	執行役員 秋山 英樹
	執行役員 永山 晃一

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の 全国各支店で行っております。
住所変更、 単元未満株式の 買取・買増等の お申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、 証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座に ご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座 管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出 ください。
公告掲載URL	https://www.riso.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告に よる公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 電話 03-5441-6611

将来に関する記載等についてのご注意

本株主通信に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本株主通信の
発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は
今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

メディアのご紹介



ソーシャルメディア 公式アカウント

公式アカウント一覧はこちら
<https://www.riso.co.jp/sm/>



広報誌「理想の詩」

お申し込みはこちら
<https://www.riso.co.jp/uta/>



株主・投資家情報

[https://www.riso.co.jp/
company/ir/](https://www.riso.co.jp/company/ir/)

理想科学工業株式会社

本社/〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル
ホームページアドレス <https://www.riso.co.jp/>

理想科学は、
サッカーリーグの
鹿島アントラーズを
応援しています。

